

R6知的財産関係事業 成果報告書

- (一社)新潟県発明協会、(独)工業所有権情報・研修館 (INPIT)、INPIT新潟県知財総合支援窓口、(公財)にいがた産業創造機構等と連携し、知的財産の活用に関するセミナー等の普及啓発事業を実施

■ 技術開発セミナー

- ・ 県内企業の新商品開発や新たな事業展開を目的に、パナソニックグループの保有する開放特許を活用したオープンイノベーションの取組や他企業との共創事例、具体的な技術シーズを紹介
- ・ 併せて、参加企業との個別相談会を実施

1 開催日	令和6年10月23日(水)
2 参加者	21名13団体
3 講演内容	パナソニックにおける知財起点のオープンイノベーションについて
4 講師	パナソニックIPマネジメント(株) 三浦 伸治 氏 パナソニックホールディングス(株) 関 章 氏

《主な技術シーズ》

視線センシング

近赤外線光源とアイトラッキングカメラによる角膜反射法で視線方向を検出する技術

鮮魚判定

魚に紫外光を当て、魚眼の虹彩部の輝度に基づいて鮮度を判定する技術

光ID

LED照明等から光ID信号を発信、対応するアプリで受信しID関連情報等を表示する技術

■ 生成AI活用セミナー

- ・ 生成AIの活用に関心のある企業等を対象に、生成AIの最新動向、活用事例や法的リスクについて紹介

1 テーマ	生成AI活用セミナー～活用事例と法的リスク～
2 開催日	令和7年2月3日(月)
3 参加者	88名56団体(企業42,大学3,支援機関等11)
4 講演内容	生成AIの利用可能性と知財等の法的リスク
5 講師	INPIT知財戦略エキスパート 廣岡 寿人 氏

生成AI活用セミナー ～活用事例と法的リスク～

昨今、生成AIが急速に普及し、生産性向上を図るために、データ分析や資料作成などに活用したいという企業が増えています。個人情報漏洩や権利侵害等の不安があるため、活用し踏み出せていないという企業も多いと思われます。
そこで、本セミナーでは、生成AIの活用に関心のある企業を対象に、生成AIの最新動向、活用事例や法的リスクについて紹介いたします。

日時	令和7年2月3日(月) 13:30～14:40
開催方法	オンライン(Teams)
対象	県内企業、大学、支援機関等 参加費 無料
内容	講演「生成AIの利用可能性と知財等の法的リスク」(50分+質疑応答) <講師> 独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT) 知財戦略エキスパート 廣岡 寿人 氏 <経歴> ソニーグループにおいて、半導体、通信、ゲーム等の広範囲な技術分野にわたる全国内外の知財産業課長や社内内のスタートアップ支援に従事 ・2020年以降は弁護士としても活動し、現在INPITでは、スタートアップの知財事業の専任支援に尽力 ・技術経営専攻士(早稲田大学)及び日本弁護士

申込期限 令和7年1月30日(木)

申込方法 以下のURL又は右の二次元コードからお申し込みください
<https://app.ly.e-tsumo.jp/pref-niigaata-u/offer/offerlist/detail?trumpSeq=18369>

問合せ先 新潟県 産業労働部 新業・イノベーション推進課 担当 山口
TEL: 025-280-0244 E-mail: ngt050003@pref.niigata.lg.jp

主催 新潟県 共催 INPIT 独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)
INPIT新潟県知財総合支援窓口

